



受付番号	令和 4 年 2 月 22 日
/	午前 9 時 45 分 受領

令和 4 年 2 月 22 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 羽田野 孝子

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
新型コロナウイルス感染状況と対策について	<p>新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」が全国的に拡大し、胎内市でも連日のように感染が確認されている。感染状況とその対応及び今後の対策について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1、新型コロナウイルス感染症の確認状況、なかでもクラスターの発生状況と対応について。2、小中学校での感染状況と対応について。3、新型コロナウイルス感染者の治療状況と濃厚接触者の対応について。4、発熱外来の開設状況と国が実施する無料の PCR 検査会場について。5、5 歳から 11 歳のワクチン接種について。	市長 教育長
農業振興対策について	<p>農林水産省が昨年末に示した水田活用の直接支払交付金の見直し、米価下落に苦しむ農家に新たな不安と衝撃を広げている。国の農業対策が不十分なために全国的に農業の低迷をもたらしているが、農業を基幹産業と位置づけている市としてどう対策をとっていくのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1、第 2 次胎内市総合計画では、主要政策の一つである農業振興の成果指標として、農業所	市長

質問項目	質問の要旨	質問の相手
	<p>得者の一人当たり所得額を2,774千円から5年後の令和3年度は3,540千円を目標にしていたが、その結果について、どう認識しているか。後期5か年でどう取り組むのか。</p> <p>2、コロナ禍で米価が低迷して、60キロあたり2千円近く下落している。他市町村では10アールあたり千円～5千円程度の支援金を出している事例があるが、胎内市でも支援すべきではないか。</p> <p>3、農林水産省が昨年末に示した水田活用の直接支払交付金の見直しが実行されると、市での助成金の減額、作付面積の見直しはどれくらいか。また、農家の農政への不信感をつくることにならないか。</p> <p>4、農業創意工夫応援事業には期待しているが応募状況、審査、事業実績、今後の見通しについて。</p> <p>5、農業委員会の意見書について、農業の抱える課題を市民に理解してもらうために市民に広報すべきではないか。</p>	
<p>中山間地域からのデイケアの利用確保について</p>	<p>中山間地域の方が送迎車の都合で希望どおりデイケアを利用できない事例があったので伺う。</p> <p>1、中山間地域の方も町部と同様に利用できるよう介護事業者を指導してもらいたい。</p> <p>2、介護事業者の事情でできないのであれば、市で手立てをするべきではないか。</p>	<p>市長</p>



受付番号	令和 4 年 2 月 22 日
2	午前 11 時 59 分 受領

令和 3 年 2 月 22 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 坂上 隆夫

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
黒川診療所について	<p>平成 30 年 1 月から常駐の医師が居なくなって 4 年がたちます。現在、週 1 日 3 時間の診療を行っていますが、地域の医療を担う機関としては機能を発揮しているのか不安なところもあります。今後のあり方について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">ここ数年の利用状況を伺う。医療機器の利用はあるのか、また、メンテナンスはどうなっているのか伺う。今後、常駐の医師を迎える考えはあるのか、また、人口減少高齢化が進む中で、遠い医療機関に通院するより、近い黒川診療所が利便性があるが今後の黒川診療所の運営については現状を鑑み何か考えはあるのか伺う。	市長
胎内スキー場について	<p>今シーズンは雪にも恵まれ、大勢の利用者が訪れ賑わっているが、一方では利用者へのサービスが低下したとの話も聞こえてくる。今後の運営について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">駐車場の至るところでアスファルトが剥がれ、一部では土が露出しており車や靴が汚れる箇所があったが、駐車場の維持管理はどうなっているのか伺う。貸しスキーがスムーズに貸し出されない、利用者が自由に休憩できるフリーゾーンが少ないなど不満の声が色々と聞かれるが、把握はしているのか。また、利用者へのアンケートはおこなっているのか伺う。ロッジ駐車場の向いにある旧彫刻美術館	市長

<p>小中学校のGIGAスクールについて</p>	<p>は現在使われていないがスキー場利用者へのフリーゾーンとして開放してはどうか伺う。</p> <p>コロナ感染が終息しない中でオンラインによる端末の活用が期待されているが、教育委員会の取り組みについて伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在のタブレットの活用状況はどのようになっているのか。また生徒の意見なども取り入れているのか伺う。 2. コロナ感染で急な学校休業となっても家庭でオンライン授業を行う計画はあるのか、また、計画があるとすれば、体制が整うのはいつ頃になるのか伺う。 	<p>教育長</p>
--------------------------	---	------------



受付番号	令和 4 年 2 月 24 日
3	午前 8 時 30 分 受領

令和 4 年 2 月 24 日

胎内市議会議長 天木義人 様

胎内市議会議員 森 田 幸 衛

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
農業振興について	<ol style="list-style-type: none">1. 葉たばこ廃作の影響が懸念される築地地区の遊休農地（畑）の現況と、農業者の高齢化や担い手不足に対する胎内市の考えは。2. これから先も畑としての活用が難しい農地については、どのように考えていくのか。	市 長
洋上風力について	<ol style="list-style-type: none">1. 法定協議会における課題と今後の方針は。2. 村上市で反対があった場合、区域指定の変更はできるのか。3. 秋田県の協議会意見として地域や漁業との共存共栄の理念で基金を創設することとされているが、当協議会でも基金について協議されるのか。基金が創設される場合の規模はどれくらいになるのか。	市 長
行政サービスと SNS の活用について	<ol style="list-style-type: none">1. 市報／議会だより／胎内市ホームページをスマートフォンで閲覧できるアプリ「マチイロ」の登録者数の増加策と双方向コミュニケーションの充実を図る具体策は。2. 防犯・防災メールをスマートフォンのアプリ「ライン」に切り替える考えは。3. 子育て支援・高齢者福祉等、胎内市が行っている多様な行政サービスをカテゴリー別にスマートフォンのアプリで簡単に閲覧できるような取組みは。	市 長
胎内市ゼロカーボンシティ宣言について	第2次胎内市総合計画後期基本計画（素案）の19地球温暖化対策の「低炭素型まちづくりの促進」の中に「自転車の利用促進」があるが、その具体的な構想は。	市 長



受付番号	令和 4 年 2 月 24 日
4	午後 / 時 29 分 受領

令和4年2月24日

胎内市議会議長 天 木 義 人 様

胎内市議会議員 坂 上 清 一

一 般 質 問 通 告 書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 農業振興の発展 について	<p>① 本年1月24日付けで農業委員会から「農業の振興・発展及び農地利用最適化の推進施策に関する意見書」が市長に提出されているが、意見書を踏まえ、今後の農業振興の対策及び方向性を伺う。</p> <p>② 基幹産業である水稻を主体とした農業が、人口減少や食生活の多様化、新型コロナウイルス感染症の影響等により2021年産の米価が大幅に下落し、稲作農家に大きな減収を及ぼしているが、地方創生臨時交付金の活用などによる市独自の支援実績及び将来への支援と施策を伺う。</p> <p>③ 耕作者の高齢化等により、今後離農者が増加することが予測される。農地の賃貸借契約による受け手農家も高齢化や米価の下落等により、これ以上の規模拡大は難しいことが予想され、不耕作地が増加することが懸念される。早急に対策が必要と考えるが、今後の対応策を伺う。</p>	市 長

(2枚中1枚目)

<p>2. 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>① オミクロン株による感染症の拡大が年末の人流増加等により爆発的に感染者数が増加し、胎内市でも感染者が連日確認されている状況にあるが、公表されている県の報道発表資料が変更され感染の詳細がわからない状況にある。現時点での症状・年代別・感染経路等の状況を伺う。</p> <p>② 感染拡大のリスクを減少させるためには、低額でかつ速やかにPCR検査等が実施できる体制の整備が有効と考えるが、現時点での国、県の整備状況及び胎内市の状況を伺う。</p>	<p>市長</p>
<p>3. 胎内スマートインターチェンジについて</p>	<p>胎内市と東日本高速道路株式会社新潟支社が共同で事業を進めているスマートインターチェンジの名称が、正式に「胎内スマートインターチェンジ」と決定されたが、令和5年3月の供用開始に向けた進捗状況と今後の事業予定を伺う。</p>	<p>市長</p>

(2枚中2枚目)



受付番号	令和 4 年 2 月 25 日
5	午前 9 時 25 分 受領

令和 4 年 2 月 25 日

胎内市議会議員 天木 義人 様

胎内市議会議員 森本 将司

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
新型コロナに対する市内業者への支援について	昨年、市内2店舗の割烹が廃業した。市長は以前に、セーフティーネットとして支援を考える旨の答弁をしているが、どのような支援ができるのか伺う。また新型コロナ支援については自主財源では厳しく国の特別交付金を活用しなければ難しいといったことも言われたが、新発田市のような財政調整基金を取り崩しての対策は考えられないのか伺う。	市長
事業見直しについて	これまで慢性的な財政の硬直性を改善すべく事業見直しを継続しておこなってきたが、令和4年度もおこなうのか。	市長
過疎地域の指定について	4月1日より当市が総務省の定める過疎地域に指定されることとなった。これにより今後は過疎債の活用も考えられるが、今回の指定を受けてどのような活用の考えがあるのか伺う。	市長
燃料代の補助について	今月末まで市民税非課税世帯を対象に燃料代の補助をおこなっているが昨今の世界情勢の中で燃料代が高騰し家計への負担は大きい。政府はトリガー条項の凍結も検討しているが灯油に関しては対象外となっていることから影響はない。今冬は例年より平均最低気温が低い燃料代の追加補助もしくは別の形での支援の考えはあるのか伺う。	市長

(2枚中1枚目)

<p>クアハウスたいないについて</p>	<p>前回、利用料について引き上げる改定がおこなわれたがクアハウスについては利用者が固定されていて新たな利用者が生まれないというところに課題があると思われる。そこで地域の介護予防にプールを活用していただくことで新規利用の機会を創出できると思うがどうか。</p>	<p>市長</p>
<p>消防団について</p>	<p>今定例会において消防団の団員報酬を 3,000 円引き上げ 23,000 円とする議案が上程されているが令和 3 年度に消防庁から発出された「消防団員の報酬等の基準の策定等について」の中で団員の年額報酬を 36,500 円を基準とすることある。令和 4 年度中の増額分については国が交付税措置をおこなうことから県内自治体でも基準となる 36,500 円への引き上げの動きがあると聞く。今後、他自治体との間で報酬に格差が生まれることも考えられるが今後の消防団報酬の考え方について伺う。</p>	<p>市長</p>

受付番号	令和 4年 2月 25日
6	午前 9時 48分 受領

令和 4年 2月 25日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 八幡 元弘

一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
洋上風力発電について	<p>①現在の進捗状況は。</p> <p>②法定協議会が令和4年1月19日に開催された。法定協議会のメンバーと役割は。また、第1回法定協議会の協議内容と今後のスケジュールは。</p> <p>③留意事項となっていた「システムの確保と利害関係者の特定及び調整」に関して進展は。</p> <p>④洋上風力発電施設の建設着工前や完成前に、関連の工場や施設などの雇用は期待できるのか。</p> <p>⑤完成後は、胎内市の観光名所としても期待できる。風力発電の風車を映画などの映像で見かける、洋上風力発電でも同様に映画のロケ地として売り出してみてもは。</p>	市長
道路のメンテナンスと安全対策について	<p>①市道の修理、補修は、年間どのくらい行っているのか。</p> <p>②昨年7月の集中豪雨で、冠水した道路があったが、その後の対応は。</p> <p>③冬期間は吹雪によりホワイトアウトになる箇所もある。防雪ネットの設置状況と今後の設置予定は。毎年、少しずつでも設置する必要があるのでは。</p>	市長
松くい虫防除対策について	<p>①松くい虫防除の空中散布の範囲は。</p> <p>②空中散布の範囲以外でも、松くい虫の被害と推測できる松を見かける。そのような松に対する対策はどのように行っているのか。</p>	市長